

運動会 お手伝い隊

運動会でどんなお手伝いが出来るのかを、昨年度の映像を見たり、今までの年長組さんがどんなことをしていたか思い出しながら、各クラスで話し合いました。話し合った結果、今年度は4つのグループに分かれて、活動を進めていくことになりました。子どもたちがイメージが出来るように4つのグループがどんな仕事をするのかなどを具体的に話をした後、それぞれがしてみたいお手伝い隊のグループを選びました。

○年下グループ

ひまわり組



こすもす組



○道具グループ

ひまわり組



こすもす組

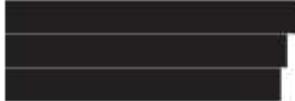


○救急隊グループ

ひまわり組

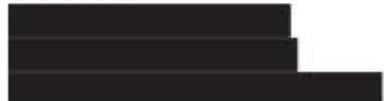


こすもす組



○司会・案内グループ

ひまわり組



こすもす組



令和2年度 庄内こどもの杜幼稚園 年長組 運動会 杜のお手伝い隊の様子① 7/8

しかしぐるーふ 岩崎

今回の活動では、何のお手伝いをするかを話し合いました。子どもたちは「運動会で司会をする」「困ってる人を案内する」など、それぞれに考えていることを発言していました。

案内の話し合では、手の角度や、どんな言葉を使って案内するかを考えて「こちらへどうぞ」とまるで、ショップ店員のような口調と動作で、実際に案内のシミュレーションをしていました。

司会の話し合では、どんなルール説明を運動会前にした方が良いのかを少人数のグループに分かれ、話し合いました。

「お菓子は食べないで下さい」「ケンカはしないで下さい」など子どもらしい意見が沢山でした。次回は、案内用の地図(幼稚園から庄内南小学校まで)を作りたいと言っていたので、是非ご家庭で調べることが可能な方は、お子さんと調べてみてください。



どうぐぐるーふ 足立

初めてのお手伝い隊の活動で、今回は道具グループの仕事内容の確認を行なってきました。「道具を出す(片付ける)」や「ゴールテープする(持つ)」と声が挙がり、話を進めしていく中で「ゴールした子を(コーンの所まで)連れていく…?」という意見が出ました。又、その他に道具グループで出来ることはないか次回までに考えてきて出し合うことにしました。

話し合いの後は神社に行き、かけっこ時の必要な手伝いや道具について、実践を踏まえて考えていきました。年下の子ども役、ゴールテープ役、走り終えた子どもの誘導役に分かれ、初めての実践で戸惑いながらも、どのようにすれば良いのか考えながらを行い、数回行なうことで理解し出来ていました。



とししたぐるーふ 本山

初めての年下グループの活動は、皆の前で手遊びから始まりました。3人グループに分かれて手遊びを考えて、前にでて発表をしてくれました。グループで話合う時には、「みんなが出来る手遊びでしよう!」「この手遊びなら皆楽しくできると思う」と自分の意見をはっきりと言って考えていました。

グループで決まった手遊びを披露する時には、恥ずかしいと言っていた子どもたちも笑顔で手遊びを披露していました。

次回は年下のクラスにお手伝いに行くので、今日皆で手遊びをしっかりと宿題として練習することに決めて頑張る子どもたちでした。



きゅうきゅうたいぐるーふ 木村

救急隊グループが集まって最初の活動は自己紹介と仕事決めをしました。自己紹介を兼ねてなぜ救急隊を選んだのか尋ねると、「怪我した人を助けたいから」「やってみたいと思ったから」とそれぞれの理由を教えてくれました。仕事決めでは「怪我した人を助ける」「お茶を入れてあげる」「マスクつけてねって言う」等様々な意見が出ていたので、看護師に子ども達ができることを聞きながら①怪我した人の案内②怪我した人が洗う時に支えてあげる③新型コロナウイルス対策・熱中症対策をお知らせする④水筒のお茶を追加する人を本部まで連れていくの4つに決まりました。

1時間話し合いばかりの今回の活動でしたが、全員最後まで話し合いに参加出来ていました！

